

宇都宮大学付属特別支援学校の取り組み



以前より宇大附属特別支援学校との連携にて計画されている清掃作業の外部講師の受託についてですが、第一回目は8月29日に学校内高等部2年生の教室にて実施することが決定しました。研究授業として開催され、校内には生徒によるクリーンサービス班が構成されています。教員の皆さんは参観できるような仕組みになっているそうです。私どもも初めてのことなので学校側が開催する目的を熟知して粗相がないように取り組んでいこうと準備を進めています。

平成18年以降の障がい福祉分野へ民間企業が参入できるようになってから障がい者に対する将来の仕事のバリエーションは少しずつ増えており、私たちは今後も斬新なサービス提供の構築を更に目指してまいります。結果は次号で報告いたします。



8月イベントではジャガイモつめ放題 100円販売が好調

フェイスブックではその都度、紹介させていただいておりましたが仕事の合間で育てていたジャガイモの出来が非常に良かったこともあり、8月4日の福田屋宇都宮本店で行われた出張販売会と、8月11日茂原健康センター内で行われた出張販売会では1袋ジャガイモつめ放題で100円の販売を試みてみました。結果は好評で、お客様からは「なくなったらどこに電話すればいいの?」とか「どこにお店はあるの?」と大変な賑わいでした。一つだけわかったことは男性より女性のほうが容赦なく詰めて行かれる方が多かったように感じました。またのご利用をお待ちいたしております。



「屋外管理釣り堀」経営検討



障がい福祉事業所の課題は障がい者への仕事の種別を増やしていくことです。それぞれに持つ障がい特性へ合わせられる仕事の数多くあれば提供できるサービスはもっと増えていくわけです。そこで今回も更に斬新なサービス提供に向けて検討を進めていることがありますのでちょっとだけ紹介します。釣り堀を一つ丸ごと仕事場にしようと考えています。もともと当事業所では観賞魚の飼育と販売をしていましたので、もっと自然に身近に魚を感じられながら仕事に変えていこうと考えました。当然、一般の釣り客を呼び込んでの売り上げを想定します。売り上げが上がれば障がい者に支給する給与も増加します。まだ検討の段階ですが釣り堀は具体的に確定しており、投入資金の検討に入っております。結果は次号で報告いたします。

報告とお知らせ

○県内A型就労支援施設の賃金比較

県平均月度賃金58,189円 弊社7月度平均実績 66,186円

○作業確保活動

ホテルベッドメイキング&室内清掃 大手メーカーアパート巡回清掃 内職軽作業

○イベント

9月14日 宇都宮市障がい者文化祭(宇都宮市東市民活動センター)

9月29日 もったいないフェア(宇都宮城址公園)

○寄付金 基金募集

1口100,000円から募集を行っております。

今後の活動費や施設整備に役立たせていただきます。

障がい者の取り巻く環境や今後の取り組みに賛同される方々のご協力とご支援をお待ちしております。